

活動報告資料

(1) 活動報告概要

項目	日時	場所	参加人数	目的・内容	実施結果など	備考
①環境保全活動	4月16日(土) 10:00~12:00	東:道、竹林	30人	目的:散策などの健康づくりのための市民の憩いの場づくり、竹林保全 内容:草刈り、竹林の手入れ	・大野池沿いの道が、散策に利用しやすい道になった。 ・枯れた竹林の除去が進んだ。	
	4月19日(火) 10:00~12:00	西:草原	14人	目的:多様性の高い二次草原の復元 内容:ネザサ、セイタカアワダチソウ等の草刈り、サクラ周辺の樹木の伐採	・西側草原の大方の草刈りが進んだ。	
	5月8日(日) 10:00~12:00	東:竹林 西:草原	71人	目的:竹林保全、多様性の高い二次草原の復元 内容:・竹林内の枯れた竹の除去、外来種の駆除	・枯れた竹林の除去が進んだ。 ・外来種のセイタカアワダチソウ、アメリカオニアザミの駆除作業ができた。	・「ツツジ散策会」を同時開催し、約40人が参加。参加者には外来種駆除も体験も実施 ・駆除した外来種の天ぷらの試食を大阪公立大が実施
	5月17日(火) 10:00~12:00	東:H湿地、道	12人	目的:湿原環境と湿原植物の保全、散策などの健康づくりのための市民の憩いの場づくり 内容:H湿地と周辺の草刈り、臨時駐車場からJ湿地間の道の草刈り	・H湿地と周辺の草刈りができた。 ・臨時駐車場からJ湿地間の道が、利用しやすくなった。	
	6月5日(日) 10:00~12:00	西:草原	30人	目的:多様性の高い二次草原の復元 内容:ネザサ等の刈取り	・刈り残していた西側草原の草刈りを実施できた。	
	7月9日(土) 10:00~12:00	西:草原	33人	目的:多様性の高い二次草原の復元 内容:ネザサ等の刈取り	・刈り残していた西側草原の草刈りを実施できた。	
	9月4日(日) 10:00~11:45	東:道、草原	32人	目的:野草の保全、多様性の高い二次草原の復元 内容:野草の植え付け、ネザサ等の刈取り	・尾根部の道沿いに、コマツナギ、オトギリソウ、アリアケスマレ、ヒヨドリバナ、サワヒヨドリの苗を植え付けることができた。 ・東エリアの草原の草刈りが進んだ。	・午後から信太山里山講座があるため、保全活動の終了時間を15分早めた
	9月20日(火) 10:00~12:00	東:道	12人	目的:野草の保全、散策などの健康づくりのための市民の憩いの場づくり 内容:ネザサ等の刈取り	・スマレが咲く道のネザサ等を刈り取り、スマレが自生する環境を維持することができた。 ・スマレの小径が、散策に利用しやすい道になった。	
	10月2日(日) 10:00~12:00	東:草原	34人	目的:多様性の高い二次草原の復元 内容:ネザサ等の刈取り	・刈り残していた東側草原の草刈りを実施できた。	
	10月18日(火) 10:00~12:00	東:道	10人	目的:散策などの健康づくりのための市民の憩いの場づくり 内容:ネザサ等の刈取り	・尾根部等の道が、散策に利用しやすい道になった。	
②保全活動 ミーティング	4月16日(土) 12:45~13:40	信太山丘陵 里山自然公園	18人	・保全活動計画 ・令和4年度のスケジュール	・4/19、5/8の活動内容を検討。 ・令和4年度のスケジュールを確認。	
	5月8日(日) 12:45~13:30	信太山丘陵 里山自然公園	17人	・保全活動計画 ・竹林管理等について	・令和4年8月までの保全活動の内容を検討。 ・今後の竹林管理について検討。	
	6月5日(日) 12:45~13:45	信太山丘陵 里山自然公園	10人	・保全活動計画	・令和4年9月以降の保全活動の内容を検討。	
	7月9日(土) 12:45~13:45	信太山丘陵 里山自然公園	11人	・保全活動計画 ・信太山里山講座について	・翌月の保全活動の内容を検討。	
	9月4日(日) 11:45~12:30	信太山丘陵 里山自然公園	13人	・保全活動計画	・年内の保全活動の内容を検討。	
	10月2日(日) 12:45~14:00	信太山丘陵 里山自然公園	13人	・保全活動計画 ・名称の検討	・翌月の保全活動の内容を検討。 ・保全活動の投票結果をもとに場所や道の名称を検討	

項目	日時	場所	参加人数	目的・内容	実施結果など	備考
③事業・計画 ミーティング	7月19日(火) 13:30～16:30	和泉市役所	15人	1. 信太5号線電柱設置 2. 公園実施設計	・信太5号線電柱設置に関する報告。 ・公園実施設計の内容について報告。	
	9月5日(月) 10:00～12:00	和泉市役所	12人	1. 湿地保全について 2. 第1期開園の管理運営について	・「湿地の目標・方針シート」、現状と課題を整理した「湿地の現状・対策シート」の作成について検討。 ・管理運営の範囲や内容等について検討。	
④信太山里山 講座	9月4日(日) 14:00～16:00	和泉市北部リ ージョンセンタ ー	11人	基礎講座(必修) 信太山丘陵里山自然公園について(講師:藤原先生)	・里山の自然環境や、信太山丘陵里山自然公園のこれまでの経緯と取り組みなどを学ぶ基礎講座を実施した。	
	10月2日(日) 10:00～12:00	信太山丘陵 里山自然公園	7人	実践学習(必修) 保全活動の実施について(講師:田丸氏)	・保全活動の目的や、活動時に注意する事項等について現地で学ぶ実践学習を実施した。	
⑤緑の自然 観察会	9月17日(土) 10:00～12:00	信太山丘陵 里山自然公園 (西側エリア)、 惣ヶ池周辺	18人	目的:信太山丘陵里山自然公園の自然および保全活動啓発 内容 ・西側草原エリア及び惣ヶ池湿地のガイドウォーク ・西側草原でのバッタ採りとバッタ飛ばし体験	・参加者を3班に分け、協議会員が講師役となって現地を散策しながら、「自然発見カード」を用いて動植物の観察や解説を実施した。 ・三輪氏を講師に、捕まえたバッタを同定し、バッタの飛距離を競うバッタ飛ばし体験を実施した。	申込者数:7グループ22名(うち1グループ4名キャンセル)
⑥湿地保全 調査	4月25日(月)	湿地10箇所		目的:貴重種の存在の把握、湿地環境の維持管理手法の検討 内容:湿性植物の確認、定点観測	・春の湿性植物の確認、定点観測を実施。	
	8月5日(金)	湿地10箇所		目的:貴重種の存在の把握、湿地環境の維持管理手法の検討 内容:湿性植物の確認、定点観測	・夏の湿性植物の確認、定点観測を実施。	
	10月24日(月)	湿地10箇所		目的:貴重種の存在の把握、湿地環境の維持管理手法の検討 内容:湿性植物の確認、定点観測	・秋の湿性植物の確認、定点観測を実施。	

(2) 個別活動報告

①環境保全活動

令和4年4月1日から10月31日までに、計10回の環境保全活動を以下の通り実施した。

令和4年度環境保全活動一覧(4月1日～10月31日)

実施日	活動名	参加人数	主な参加者	活動場所・活動内容
R4年 4月16日(土) 10:00～12:00	第66回 環境保全活動	30	<ul style="list-style-type: none"> ・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 ・いずみ環境くらぶ 	東エリア:大野池沿い、竹林 ・ヤギの放牧による草原管理実験場 所の見学 ・大野池沿いの道の草刈り ・竹林の手入れ(いずみ環境くらぶ)
R4年 4月19日(火) 10:00～12:00	平日活動	14	<ul style="list-style-type: none"> ・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 	西エリア:草原 ・ネザサ、セイタカアワダチソウ等の 草刈り ・サクラ周辺の樹木の伐採
R4年 5月8日(日) 10:00～12:00	第67回 環境保全活動、 ツツジ散策会	71	<ul style="list-style-type: none"> ・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 ・地域住民 	西エリア:草原 ・外来種のセイタカアワダチソウ、ア メリカオニアザミの駆除。 ・駆除した外来種の天ぷら(大阪公 立大) ・ツツジ散策会(地域住民約40名) 東エリア:竹林管理 ・竹林内の枯れた竹の除去
R4年 5月17日(火) 10:00～12:00	平日活動	12	<ul style="list-style-type: none"> ・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 	東エリア:H湿地、臨時駐車場からJ 湿地間の道 ・H湿地と周辺の草刈り ・臨時駐車場からJ湿地間の道の草 刈り
R4年 6月5日(日) 10:00～12:00	第68回 環境保全活動	30	<ul style="list-style-type: none"> ・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 	西エリア:草原 ・ネザサ、セイタカアワダチソウ等の 草刈り
R4年 7月9日(土) 10:00～12:00	第69回 環境保全活動	33	<ul style="list-style-type: none"> ・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 ・泉大津高校 	西エリア:草原 ・6月の活動で刈り残していた西側 草原のネザサ等の草刈り
R4年 9月4日(日) 10:00～11:45	第70回 環境保全活動	32	<ul style="list-style-type: none"> ・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 	東エリア:道、草原 ・尾根部の道沿いに、コマツナギ、 オトギリソウ、アリアケスマレ、ヒヨドリ バナ、サワヒヨドリ野草を植え付け ・東側草原のネザサ等草刈り

実施日	活動名	参加人数	主な参加者	活動場所・活動内容
R4年 9月20日(火) 10:00~12:00	平日活動	12	<ul style="list-style-type: none"> ・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 	東エリア:道 ・道沿いの草刈り
R4年 10月2日(日) 10:00~12:00	第71回 環境保全活動	34	<ul style="list-style-type: none"> ・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 	東エリア:草原 ・9月の活動で刈り残していた東側草原のネザサ等の草刈り
R4年 10月18日(火) 10:00~12:00	平日活動	10	<ul style="list-style-type: none"> ・一般会員等 ・NPO信太の森FANクラブ会員 ・NPOいずみの国の自然館クラブ会員 	東エリア:道 ・道沿いの草刈り



泉大津高校生の参加



西側草原の草刈り

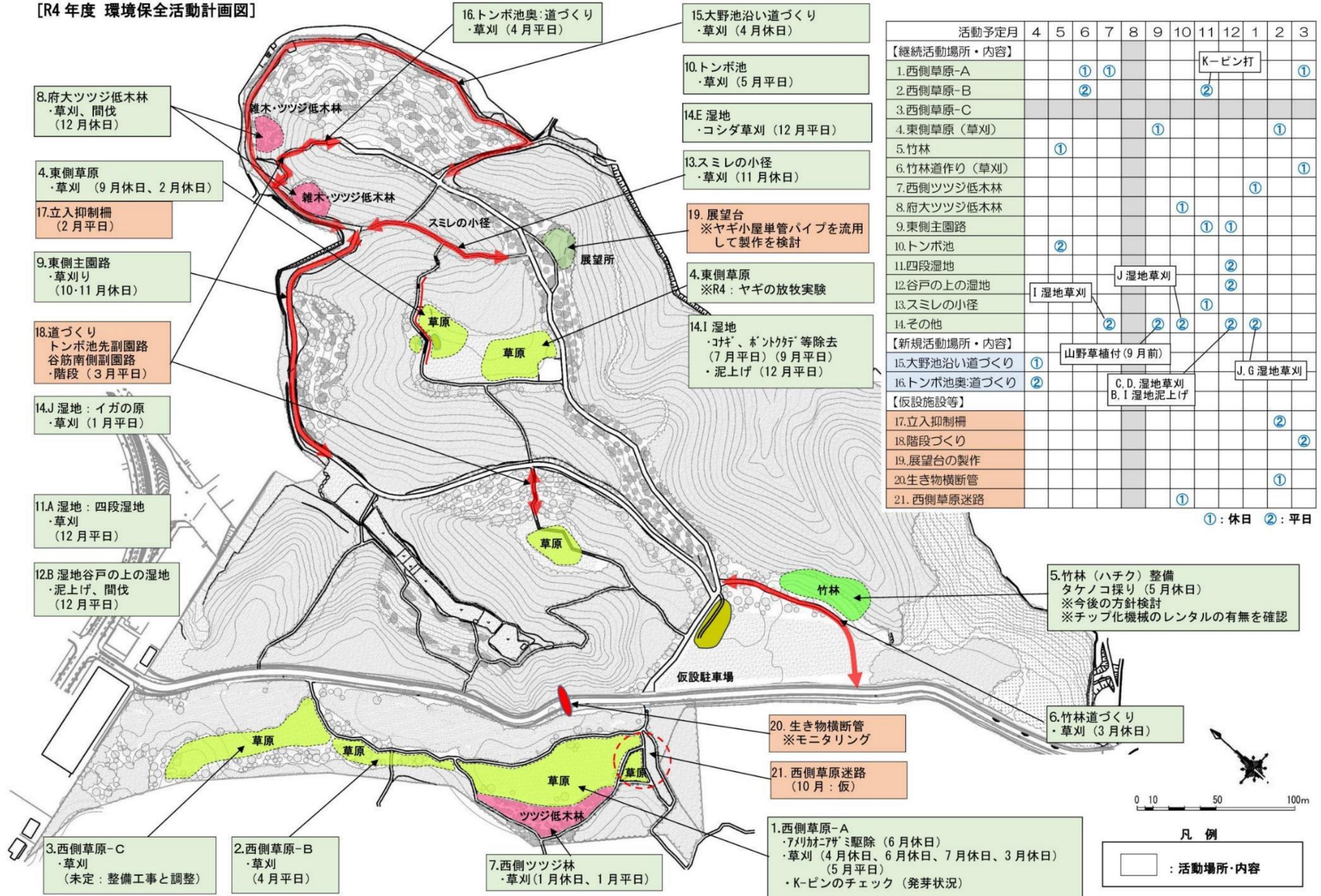


野草の植え付け



保全活動で見られたカヤネズミ

[R4年度 環境保全活動計画図]



活動予定月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
【継続活動場所・内容】												
1.西側草原-A			①	①								①
2.西側草原-B			②						②			
3.西側草原-C												
4.東側草原(草刈)						①					①	
5.竹林		①										
6.竹林道作り(草刈)												①
7.西側ツツジ低木林										①		
8.府大ツツジ低木林								①				
9.東側主園路								①	①			
10.トンボ池		②										
11.四段湿地										②		
12.谷戸の上の湿地										②		
13.スミレの小径										①		
14.その他					②	②	②	②	②	②	②	
【新規活動場所・内容】												
15.大野池沿い道づくり	①											
16.トンボ池奥道づくり	②											
【仮施設等】												
17.立入抑制柵											②	
18.階段づくり												②
19.展望台の製作												①
20.生き物横断管												①
21.西側草原迷路								①				

①：休日 ②：平日

0 10 50 100m

凡例

□ : 活動場所・内容

②保全活動ミーティング

令和4年4月1日から10月31日までに、計6回の保全活動ミーティングを以下の通り開催した。

令和4年度保全活動ミーティング一覧（4月1日～10月31日）

実施日	実施場所	参加人数	主な参加者等	検討内容
R4年 4月16日(土) 12:45～13:40	信太山丘陵 里山自然公園	18	・NPO信太の森FAN クラブ ・NPOいずみの国の 自然館クラブ	・4/19、5/8の活動内容 ・令和4年度のスケジュール
R4年 5月8日(日) 12:45～13:30	惣ヶ池湿地	17	・NPO信太の森FAN クラブ ・NPOいずみの国の 自然館クラブ	・令和4年8月までの保全活動の内容 ・竹林管理等について
R4年 6月5日(日) 12:45～13:45	信太山丘陵 里山自然公園	10	・NPO信太の森FAN クラブ ・NPOいずみの国の 自然館クラブ	・令和4年9月以降の保全活動の内容
R4年 7月9日(土) 12:45～13:45	信太山丘陵 里山自然公園	11	・NPO信太の森FAN クラブ ・NPOいずみの国の 自然館クラブ	・翌月の保全活動の内容
R4年 9月4日(日) 11:45～12:30	信太山丘陵 里山自然公園	13	・NPO信太の森FAN クラブ ・NPOいずみの国の 自然館クラブ	・年内の保全活動の内容
R4年 10月2日(日) 12:45～14:00	信太山丘陵 里山自然公園	13	・NPO信太の森FAN クラブ ・NPOいずみの国の 自然館クラブ	・翌月の保全活動の内容 ・保全活動の投票結果をもとに場所 や道の名称を検討(※名称検討の 結果は p.7 を参照)

③事業・計画ミーティング

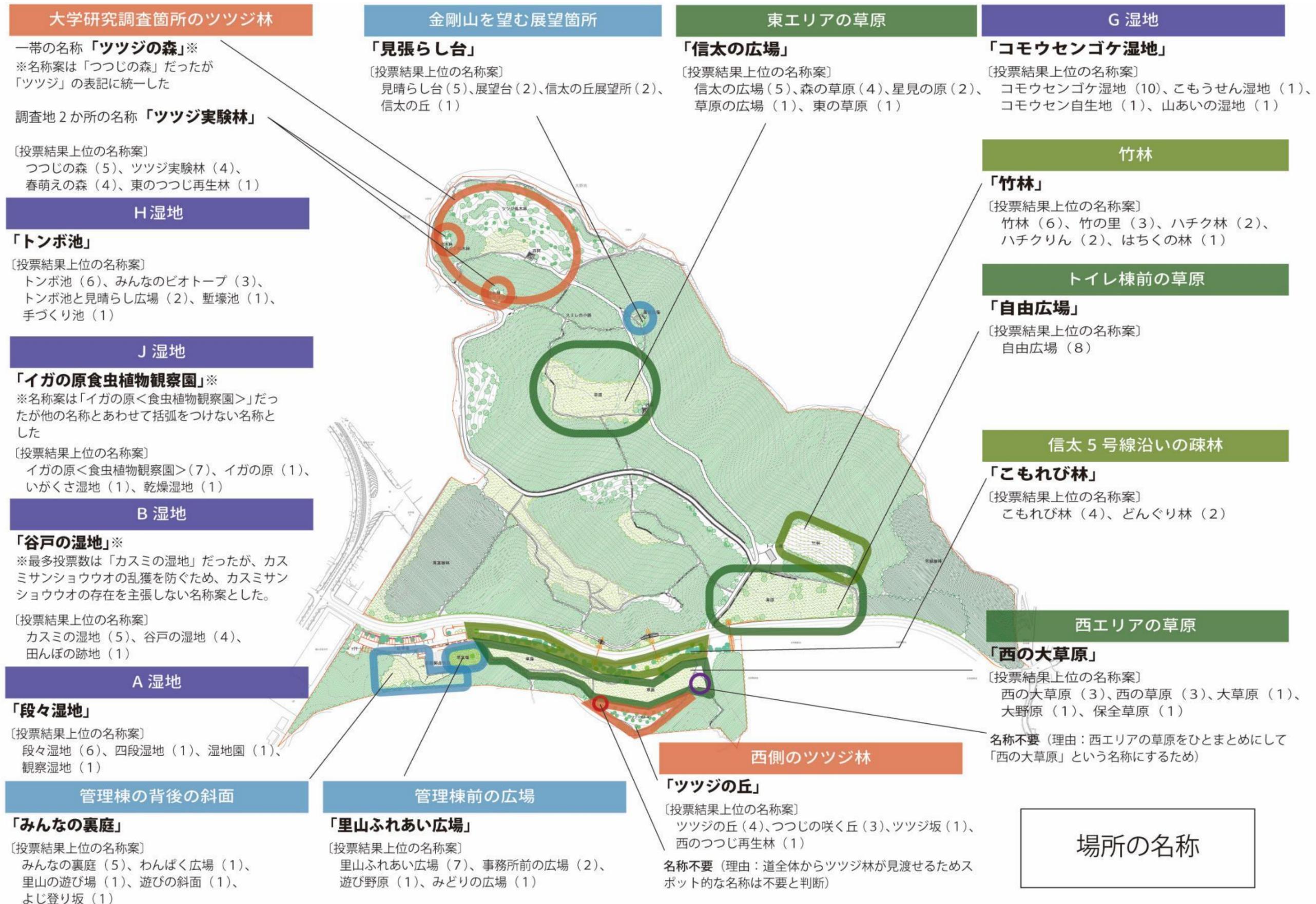
令和4年4月1日から10月31日までに、計2回の事業・計画ミーティングを以下の通り開催した。

令和4年度事業・計画ミーティング一覧（4月1日～10月31日）

実施日	実施場所	参加人数	主な参加者等	検討内容
R4年 7月19日(火) 13:30～16:30	和泉市役所	15	・協議会会員	①信太5号線電柱設置 ・電柱設置に関する報告 ②公園実施設計 ・公園実施設計内容の報告
R4年 9月5日(月) 10:00～12:00	和泉市役所	12	・協議会会員	①湿地保全について ・「湿地の目標・方針シート」「湿地の 現状・対策シート」の作成について 検討 ②第1期開園の管理運営について ・管理運営内容について検討

■名称検討結果

利用調整会議（保全活動ミーティング及び事業・計画ミーティング）のメンバー等から名称案を募集し、10月の保全活動参加者の投票結果をもとに、保全活動ミーティングで、施設や場所、道の名称を検討した。



大野池沿いの道

「池の散歩道」

〔投票結果上位の名称案〕

池の散歩道（6）、水鳥の道（4）、池沿いの小道（1）

道沿いにスミレが咲く道

「スミレの小径」

〔投票結果上位の名称案〕

スミレの小径（5）、スミレの小道（3）、すみれの散歩道（3）、スミレの小路（2）、スミレの小みち（1）、スミレの細道（1）

耕作地へ降りる道

保留（理由：他の細園路とあわせて検討するため）

西側の草原沿いの道

「草原の道」

〔投票結果上位の名称案〕

草原の道（6）、大草原の道（1）、里山の道（1）

尾根を通過している道

「尾根の道」

〔投票結果上位の名称案〕

尾根の道（8）、やぎの抜け道（2）、おねの里道（1）、山の散歩道（1）

谷部を通過している道

「谷の道」

〔投票結果上位の名称案〕

谷の道（4）、谷筋街道（1）、谷筋の道（1）

道の名称



④信太山里山講座

令和4年度の信太山里山講座を以下の通り開催しており、21人の参加申し込みがあった。令和4年度の参加状況、カリキュラム内容について、以下の通りである。

また、今年度は、現地開催にあわせて、令和3年度より実施している動画講座での受講も受け付けている。現在、第1回～第2回の講座が実施済みである。必修3講座と選択2講座以上の受講で修了とする。

令和4年度信太山里山講座カリキュラム一覧

カリキュラム		開催時期	内容
区分	講座名		
必修 1	【座学】 基礎講座 信太山丘陵里山自然公園について	/現地開催/ 令和4年9月4日(日) /動画講座配信/ 令和3年10月より	講師：藤原 宣夫氏 (大阪公立大学大学院 教授) 内容：信太山丘陵市有地保全・活用構想の紹介、信太山丘陵里山自然公園の計画の検討経緯及び理念・方針、信太山の里山環境の紹介や保全上の問題等について解説
必修 2	【実践】 保全活動の実施について	/現地開催/ 令和4年10月2日(日) /動画講座配信/ 令和3年11月より	講師：田丸 八郎氏 (NPO 信太の森 FANクラブ) 内容：信太山丘陵の自然環境、里山的環境の保全、信太山丘陵里山自然公園で保護したい植物、除去したい植物等について解説
必修 3	【実践】 公園づくりの基礎と安全管理を学ぶ	/現地開催/ 令和4年11月6日(日) /動画講座配信/ 令和4年1月より	講師：三輪 健一郎氏 NPO いずみの国の自然館クラブ 内容：器具や機械の安全な使い方の解説や、参加者が実際に剪定ハサミや刈払機を使う実践体験
選択 1	【実践】 自然クラフト実践学習	/現地開催/ 令和4年12月4日(日) /動画講座配信/ 令和3年12月より	講師：本藤 千賀子氏 (公園協議会) 内容：本公園で除去するクズのツルを使ったクラフト実践
選択 2	【実践】 保全活動	/現地開催/ 令和5年1月9日(月・祝) /動画講座配信/ 令和4年3月より	進行：和泉市 内容：保全活動の体験
選択 3	【実践】 自然クラフト実践学習	/現地開催/ 令和5年2月5日(日) /動画講座配信/ 令和4年2月より	講師：ガールスカウト大阪府第28団 内容：本公園の間伐したタケを使ったクラフト実践、修了式

⑤緑の自然観察会

信太山丘陵里山自然公園における自然環境の固有性・独自性、保全の必要性について多くの人に周知することを目的とした自然観察を年2回開催する。

「緑の自然観察会」を令和4年9月17日に開催し、計18名の参加があった。開催内容等については、以下の通りである。「生きもの観察会」は、例年通り2月末の開催を予定している。

〔1〕目的

信太山丘陵地の湿地や草原には、市街地の近くながら貴重な湿原や草地等の自然環境が残っている。自然観察会を通じて、信太山丘陵について知って頂き、自然環境の保全の重要性について理解を深めていただくことを目的とする。

〔2〕概要：

名称：令和4年度緑の自然観察会

日時：令和4年9月17日（土）10:00～12:00

場所：和泉市信太山丘陵里山自然公園計画地（西側エリア）、惣ヶ池周辺

主催：和泉市信太山丘陵里山自然公園協議会

申込者数：7グループ22名（うち1グループ4名キャンセル）

講師・スタッフ：NPOスタッフ6名、榊ヘッズ3名、市職員8人程度



参加者、講師の集合写真

[3] 今回の変更点

講師の動植物の解説を通じて自然環境への理解をより深めていただくとともに、参加者により楽しんでいただけるよう、以下の工夫を加えて実施した。

●「自然発見カード」を用いた動植物の観察、解説

当日確認できる動植物の写真と簡単な解説を記載したカードを配布し、動植物を発見できたらシールを貼り、全種類発見を目指す楽しみを加えた。



自然発見カードを用いた解説



カードにシールを貼る参加者

2022年9月17日

自然発見カード

緑の自然観察会

信太丘陵自然里山公園

<p>キンミズヒキ</p> <p>名前の由来は、金色の小さな花がたくさん咲く姿が「水引」みたいだからだそう。</p>	<p>キンエノコログサ</p> <p>「細じゃらし」でおなじみのエノコログサに似ていますが、穂が黄色いので「キン(金)」が付いています。</p>	<p>ススキ</p> <p>お月見の時に飾る萩の七草のひとつ。2m近くまで伸びた穂が、太陽の光で銀色に輝くのが美しいです。</p>	<p>コモウセンゴケ</p> <p>葉っぱからねばねばの液を出して虫を捕まえる食虫植物。ピンク色の小さな花を咲かせます。</p>
<p>ムカゴニンジン</p> <p>小さな白色の花をたくさん付け、まるで花火のよう。茎と葉の付け根にムカゴ(薯分を貯めるおわり葉)が付きます。</p>	<p>イヌノハナヒゲ</p> <p>まっすぐに伸びた茎の先に茶色の小さな穂を付けます。矢の穂のひげのように見えるため、この名前になりました。</p>	<p>コバナワレモコウ</p> <p>1mくらいの高さまで茎を伸ばし、その先っぽに白色の小さな花を円柱状にたくさん付けます。</p>	<p>ウメドモキ</p> <p>葉っぱの形がウメノキに似ていることが名の由来。赤い小さな花をたくさん付け、生け花にも使われます。</p>
<p>トカゲ類(ニホンカナヘビ、ニホントカゲなど)</p> <p>ニホンカナヘビのしっぽはからだ全体の2/3を占め、とても長いのが特徴。クロコぼざらざらで光沢はありません。</p>	<p>シオカラトンボ</p> <p>名前の由来は、おなかの部分に白い粉が付いている雄が吹いているように見えるから。</p>	<p>ニホンメダカ</p> <p>かつては身近な小川や水路でよく見られたニホンメダカ。体は半透明で黄色がかったおなかは白色です。</p>	<p>ニホンアカガエル</p> <p>背中が赤茶色で黒っぽい点々があり、目の後ろから真っすぐな線があるのが特徴。鳴声は「キョッキョッキョッ」。</p>

緑の自然観察会 マップ

集合場所(本部)

バス停(バスターミナル)

池湯地

信太5号線

0 10 20 50m

自然発見カード (配布資料はA4 両面三つ折り)

● バッタオリンピックの実施

観察会で採取したバッタを飛ばして飛距離を競うバッタ飛ばし競争を実施。多様な種類のバッタの解説や、よく飛ぶバッタの解説を講師から聞きながら、実際にバッタが飛ぶ姿を見ることを通じて、多様なバッタが生息する信太山丘陵の特徴の一つである草原環境について楽しみながら理解を深めていただくことを狙いとして実施した。



講師によるバッタの解説



バッタを飛ばす様子

緑の自然観察会			
バッタオリンピック			
記録表			
なまえ	バッタの種類	記録 m	順位
そうすけ	クマバッタ(は)	8m10cm	
そうすけ父	ショウリョウバッタ(は) AJ	15cm	
まお	ツチイナゴ ギンハシタ	30cm	
りゅうせい	ホソササキ ミニオン		
みひろ	ショウリョウバッタ クマバッタ(は)		
あや	ハネナガイナゴ ハネナガイナゴ		
あい	ハネナガイナゴ		

記録表



表彰式の様子

● タブレット端末の活用（検討）

今回の自然観察会では実施しなかったが、企画段階でタブレット端末を活用した観察会の実施を検討。写真や図鑑アプリなどを活用し、現地などでの生きもの解説や、写真撮影機能を活用した利活用プログラムについて、今後検討していく予定。

また、併せてこれまで撮影した、また、今後撮影する動植物の写真のアーカイブ化作業を進めており、タブレット端末などでの活用を検討する。

〔3〕アンケート結果

【回答者】6名（当日の参加者6組（18名）のうち、各組の代表者6名に回答いただいた。）

【回答者内訳】：20代なし、30代1名、40代3名、50代1名、60代1名

個人2名、家族4名

【回答結果】

●自然観察会について

Q.「自然観察会」の満足度	回答数
満足	5
やや満足	1
普通	0
やや満足不満	0
不満	0

Q.「自然観察会」をどのように知ったか	回答数
市の広報	3
市のHP	1
SNS(Facebook,LINE,twitter 等)	0
知人の紹介	0
チラシ	2
公共施設	1
その他	0
■チラシの内容 学校からのチラシ	

Q.良かったところ	回答数
講師の解説	5
信太山丘陵の景色	3
植物や昆虫の観察、体験	6
配付資料、準備物	5
その他	1
■その他の内容 バッタ飛ばしがおもしろかったです。	

Q.良くなかったところ	回答数
募集の仕方	0
当日の案内の仕方	0
スケジュール	0
開催時期	0
配布資料	0
その他	1
■その他の内容 場所が分かりにくかった。	

●今後のニーズについて

Q.信太山丘陵でやって欲しいイベント	回答数
自然観察会	4
木や竹の伐採体験	3
草刈体験	0
園内の植物を使った体験イベント	3
園内のウォーキングイベント	2
その他	1
■その他の内容 バッタ飛ばし競争、かまきり競争	

Q.その他ご意見
転入者へのアフターケアとしてトカイナカを強調してください。
今の自然のままでいいと思います。手を加えずとも、楽しめる方法の仕方だと思います。
とても楽しかったです。いろんな季節で開催して欲しいです。

Q.信太山丘陵にあったらいいと思うもの
駐車場

⑥湿地保全調査等

※パワーポイントにて紹介